



吉本バラエティー寄席 観客笑いの渦

3月27日、吉本バラエティー寄席が、南条文化会館で開かれ、約300人が詰め掛けました。

この日は、宮川大助・花子、西川のりお・上方よしお、ザ・ぼんち、spani、さゆみといったベテランから若手まで、バラエティーに富んだメンバーが出演。息の合ったテンポの良い漫才が繰り広げられると、会場は笑いの渦に包まれました。また、出演者がステージ上から来場者に質問を投げかけ、その答えや反応を巧みにボケに変化させる場面もあり、プロの話芸にあちこちから爆笑と大きな拍手がわき起こるなど、大いに盛り上がりました。



長寿をお祝い 100歳おめでとう!!!

3月25日、田中八ルさん(藤倉)が100歳の誕生日を迎え、川野町長がお祝い金贈呈と慰問に訪れました。

田中さんは明治44年3月25日生まれ。川野町長から「これからも元気で長生きしてください」と話しかけられると、「ありがとございませう。大きな病気をすることもなく健康で過ごせています。食事とおやつの時間が毎日の楽しみ」と顔をほころばせました。

田中さんに加え、町内の100歳以上の方は4人になりました。



南条中学校交通安全教室 しっかり確認! 右・左・右

4月12日、南条中学校で、1年生を対象に交通安全教室が行われました。

町交通指導員から交通ルールや自転車の安全な乗り方、走行マナーなどの説明を受けた後、中学校からJR南条駅までのコースを自転車で乗り実技指導。交通量の多い国道365号を横断するとあって、交差点進入前の一旦停止や発進時の左右確認など一人ひとり細かい指導を受けました。交通指導員から「横断歩道では自転車から降りて、素早く渡る」と「左右確認をしっかりすること」などと指導されると、生徒は真剣な様子で取り組んでいました。



防犯ブザー寄贈 子どもたちの安全のために

3月28日、子どもを狙った犯罪被害に遭わないようにと、福井エフエム放送(株)から町内の新小学1年生に防犯ブザーが贈られました。ブザーは縦7cm、横4cmのグレー色で、子どもたちが自分でピンを引き抜き警報音を鳴らす携帯型。付属の赤色の袋に入れてランドセルのベルトに取り付けます。教育委員会を訪れた黒川取締役が「子どもたちの安全を守る」と始めた活動も7年目。今後も地道に続けていきたい」と話すと、大塚教育長は「防犯ブザーは犯罪の抑止力になっており、子どもたちの安全と学校や保護者の方の安心につながります」とお礼を述べました。